

モニタリングチェックシート（平成20年度）

| | |
|--------|---------------------|
| 施設名 | 練馬文化センター 大泉学園ホール |
| 指定管理者名 | 共立・日東共同事業体 |
| 評価者 | 文化国際課長 |

| 評価項目および評価の視点 | 評価 | 評価理由・改善すべき点等 |
|--|--|--|
| 1 効率的運営・効率化への取り組み <ul style="list-style-type: none"> ・ 事業計画書で提案された収支計画の目標を達成できているか ・ 事業計画書で提案されたとおり事業が実施されているか ・ 管理業務費の経理については、別に会計を設けて処理しているか ・ 帳簿等を整備して、管理業務費の執行状況等を記録しているか ・ 利用料金の収入状況は良好か | 良 | 事業計画よりも施設の維持管理費が大幅に削減されており、効率的な運営に努めた結果として、評価できる。ただし、利用料金収入については、今後の課題である。 |
| 2 施設管理運営体制 <ul style="list-style-type: none"> ・ 業務の再委託における範囲は適正か ・ 再委託する際に、区内事業者の活用につとめているか ・ 物品を調達する際に、区内業者から調達するようつとめているか ・ 職員の配置は適正か ・ 職員について区内雇用の促進を図っているか ・ 職員の採用選考および勤務条件について、関係法令を遵守しているか ・ 設備の保守点検は適切に行われているか ・ 備品の管理は適切に行われているか ・ 人権について職員研修を行うなど、職員の育成につとめているか ・ 損害保険等の加入状況は適切か | 良 | 業務の再委託における区内業者の活用に関しては、検討すべき点はあるが、他の施設の管理運営に関しては良好に行われている。また、職員研修が計画的に進められており、職員の育成に努めているとともに、職員の採用においても、区内在住者の採用が図られており、職員体制も良好である。 |
| 3 サービスの維持・向上に向けた取り組み <ul style="list-style-type: none"> ・ 現在のサービス水準を維持し、向上に向けた取り組みを進めているか ・ 苦情処理の規定と体制を整備し、苦情があった際に適切かつ迅速に対応しているか | 良 | 年間を通じて研修を実施するとともに、苦情に対し適切かつ迅速に対応している。 |
| 4 法令遵守等 <ul style="list-style-type: none"> ・ 管理業務で知りえた秘密を保持する方策を講じているか ・ 緊急時のマニュアルを区と協議して整備し、緊急時には適切な措置を講じているか ・ 練馬区情報セキュリティポリシーに定める水準と同等もしくはそれ以上の水準を保障する対策を講じているか ・ 個人情報保護条例等に準拠した規程を設け、必要な措置を講じているか ・ 情報公開条例等に準拠した規程を設け、必要な措置を講じているか ・ 練馬区環境マネジメントシステムの趣旨を踏まえた業務を行っているか | 良 | 個人情報保護管理者（総合館長）を置くとともに、個人情報保護規程を定め、個人情報保護に関する対策を講じている。また、情報セキュリティ基本方針を定めるとともに、情報公開規程も設け、法令遵守に努めている。 |
| 5 利用者評価等 <ul style="list-style-type: none"> ・ 利用者アンケート等の評価は良好か ・ 運営協議会等の評価は良好か | 良 | 年度末に利用者アンケートを実施しており、評価は良好である。ただし、運営協議会は未設置。 |
| 総合評価 良 | (講評) 練馬文化センターに総合館長を置き、その下に維持管理責任者、舞台管理責任者、受付事務責任者、大泉館長を配置し、施設の管理・運営に関しては、良好に行われている。また、年間を通じて職員に対する研修を実施するとともに、指定管理者としての規程や方針等を作成・実施し、法令遵守にも努めている。19年度に比べても、維持管理費が大幅に削減されており、効率的な運営に努めている点においても評価できる。 | |